

年 組 () 名前

サイン

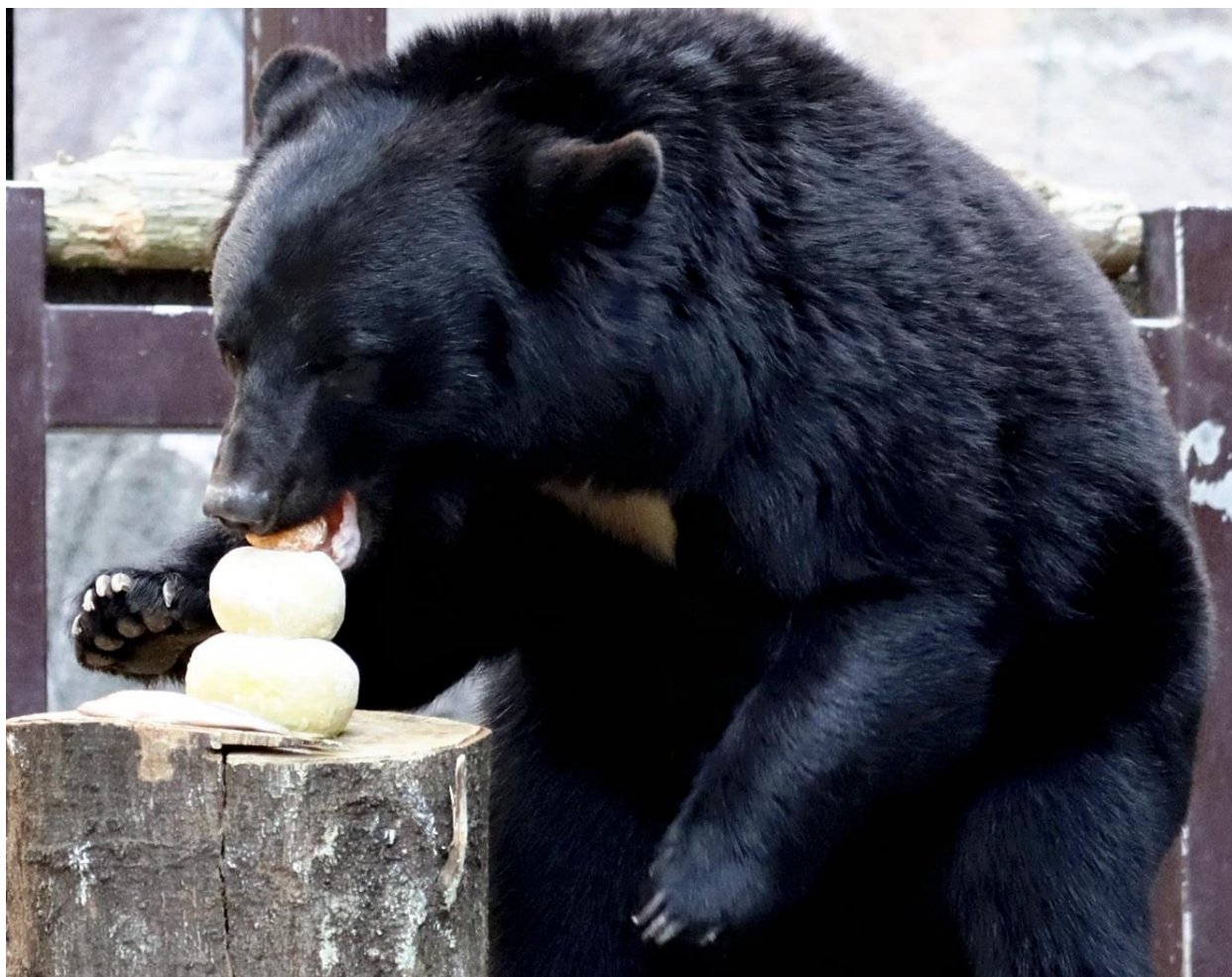
浜松市動物園(同市西区)は2日、正月に合わせて無病息災を願い、好物のサツマイモとおからなどで作った鏡餅風のケーキをツキノワグマにプレゼントした。贈られたのは、5歳の双子のワタルとハナ。飼育員がミカンをのせたケーキをそれぞれに与えると、おいしそうに味わっていた。

クマに鏡餅風ケーキ

かがみ もち ふう
はま まつ し どう ぶつ えん
浜松市動物園

(2023年1月3日 読売新聞静岡版より)

◆静岡県動物園がお正月に合わせて、無病息災を願い、ある動物に鏡餅風のケーキをプレゼントしました。



せんせい ひと よ
※先生やおうちの人といっしょに読みましょう。

【1】写真の動物はなんですか。
カタカナ6字で書きましょう。

--	--	--	--	--	--

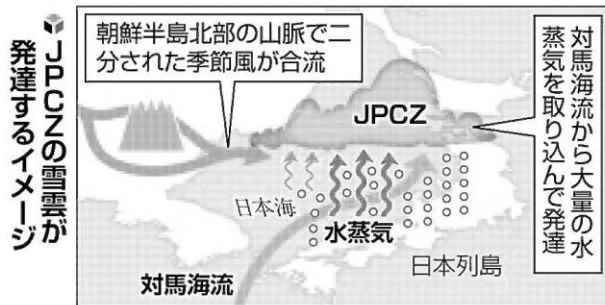
【2】あなたの家や地域では、どのようなお正月料理を食べますか。おうちの人に、料理の意味などを聞きながら、裏に書きましょう。

年 組 () 名前

サイン

◆三重大などの研究チームが、日本海側を中心に大雪をもたらす雪雲の発達過程について、観測気球を使い初めて確認しました。

対馬海流の水蒸気 大雪招く



JPCZは長さ数百キロ、幅15キロほどの帯状の雪雲。三重大の立花義裕教授（気象学）らは今年1月、船から観測気球を上げ、JPCZ

日本海側を中心に大雪をもたらす「日本海寒帯気団収束帯（JPCZ）」は、暖流の対馬海流から蒸発した水分を大量に吸い込んで発達するとの研究成果を、三重大などのチームが発表した。気球を使ってJPCZ内を観測し、発達過程を初めて確認した。論文が国際科学誌に掲載された。

日本海で発達「JPCZ」

三重大など 気球使い観測

JPCZの雪雲が発達するイメージ

中村尚・東京大教授（気候力学）の話「これまでで不明確だったJPCZの雪雲の発達過程を解き明かした点は画期的だ。地球温暖化による海水温の上昇の影響も調べてほしい」

立花教授は「JPCZは夏季に豪雨を降らせる『線状降水帯』と発達のメカニズムが似ており、『線状降水帯』とも言える」と話している。

Z内部の風向きや気温、湿度などを計測した。すると、JPCZ直下の海面付近で空気と対馬海流の温度差が大きくなり、大量の水蒸気が発生。それを取り込んだ雪雲が上空約3キロまで発達した。その水蒸気量は約340兆の24時間降雪量に相当していた。

（2022年12月27日 読売新聞夕刊より）

【1】日本海側で大雪が降る過程をまとめ、書きましょう。

【2】対馬海流以外に、日本列島周辺を流れる海流には、どのようなものがありますか。

年 組 () 名前

サイン

◆食料を自分達の国で作る重要性が指摘されています。過度に輸入に依存する日本は、どのようにすれば食料自給率を上げられるでしょうか。
(2022年12月28日 読売新聞朝刊より)



政府は27日、輸入の割合が大きい農作物や肥料の生産を拡大する「食料安全保障強化政策大綱」を策定した。ロシアのウクライナ侵略をきっかけに穀物や肥料の価格が上昇し、安定供給が脅かされている。必要な財源について、「責任を持って確保する」と明記した。

岸田首相が本部長を務める食料安定供給・農林水産業基盤強化本部で議論した。岸田首相は「農業構造の転換を力強く進め、国民生活に直結する食料の供給基盤を確かなものにする」と述べた。大綱を基に、農業政策の基本方針「食料・農業・農村基本法」の改正を目指す。

食料安保強化政策大綱で示された主な目標

肥料の国産化	2030年までに輸入に頼る化学肥料の使用量を20%低減 30年までに肥料使用量に占める国内資源の割合を40%へ拡大
作物の自給	- 海外比率の高い作物の生産面積を拡大 30年までに21年比、小麦は9%、大豆は16%、飼料作物は32%増。米粉用米は2.8倍

▲国産小麦「セトデュール」の収穫作業(兵庫県加古川市で)

大綱は、農作物や肥料の国内生産を増やすことで、「過度に輸入に依存する構造を改める」としている。肥料の国産化や国産小麦・大豆の供給力強化、米粉の生産・利用拡大の支援などを重点対策に掲げた。

2030年の数値目標も示した。下水汚泥や堆肥といった国内にある資源を活用した肥料の割合を21年の25%から40%に高める。水田を畑にすることで、農作物の生産面積を21年比で小麦は9%増、大豆は16%増、トウモロコシをはじめとした飼料作物は32%増とする。大綱では気候変動も踏まえ、「近年の急激な食料安定供給リスクの高まりに鑑みれば、早期に食料安全保障の強化を実現していく必要がある」と指摘した。

作物 国産化に数値目標 食料安保大綱を策定

【1】食料自給率とは何でしょうか。また、2021年度の日本の食料自給率は何%でしょうか。調べて書きましょう。

【発展問題】日本の食料自給率を上げるには、どのようにしたらよいでしょうか。あなたの意見を書きましょう。

年 組 () 名前

サイン

G7広島サミットで注目

被爆者から受け継いだ証言を
身ぶり手ぶりで語る河野さん

厚生労働省によると、3月末現在、全国の被爆者健康手帳所持者の平均年齢は84歳を超えた。平成の初めに35万人を上回っていた所持者数は、11万8935人にまで減少した。

長崎市は被爆体験の継承を進めるため、2014年

広島市で先進7か国首脳会議（G7サミット）が開かれる来年は、被爆地に世界の注目が集まる。核兵器廃絶に向けた発信に期待が高まる中、長崎では、被爆者から悲慘な証言を受け継いだ語り部らが「私たちも核なき世界への思いを伝え続ける」と決意を新たにしている。

度から親族の家族証言者に体験を語ってもらう事業を始めた。16年度からは第三者の交流証言者に門戸を広げた。現在、10～80歳代の家族・交流証言者計48人が登録しており、被爆者の減少と高齢化が進む中、その役割は重要性を増している。

マッチング

「川にはたくさんさんの死体が浮かんでいて、家族を捜しているであろう人たちが竹ざおで死体をつついて調べていました」

10月13日、同市の長崎原



爆資料館。真剣なまなざしを向ける修学旅行生に、河野正二さん（72）（長崎県諫早市）が語りかけた。5月に88歳で他界した田川博康さんから聞き取った話だ。

河野さんの母親も被爆したが、最期まで体験を語らなかった。被爆2世として当時の状況を知りたいと思っていた河野さんは3年前、体験談を託したい被爆者として、受け継ぎたい第三者

と決めている。

河野さんは、田川さんと10回以上対面し、体験を聞き取った。長く伝えられる若者ではなく、高齢の身で継承することに引け目を感じたが、田川さんは「戦後間もない頃の日本を知るあなただからこそ、被爆者の苦しみを理解しやすい」と応援してくれた。交流証言者として体験を語った自分

に、「よかよ」「上等」と優しく声をかけてくれた。

「田川さんは『全員が平和への思いを強く持ち続けることが一番大事』とずっと言っていた。今まさに、真剣に考える時が来た」。来年5月には同じ被爆地の広島でG7サミットが開かれる。河野さんはロシアのウクライナ侵略にも危機感を抱き、体が動く限り活動続けよう

ナガサキ被爆2世が継ぐ

被爆地の広島市に今年5月、初めて主要国の首脳が集まります。



(2022年12月26日
読売新聞夕刊より)

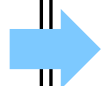
対面10回

をマッチングする同事業で、田川さんと出会った。

【1】被爆体験を語り継いでいくためには、どのような課題がありますか。また、その課題を解決するために、被爆地の長崎市が行っている工夫を書きましょう。

【課題】

【工夫】



【2】G7のうち、核兵器を保有しているのはどの国ですか。

【発展問題】戦争を知る世代の人に話を聞き、その体験を次はあなたが、友人や家族に伝えましょう。



©The Yomiuri Shimbun

年 組 () 名前

サイン



Fortunes tossed up for New Year's luck

◆ お正月を前に新潟県内の神社で、「みくじ上げ」という神事しんじが行われました。

【1】写真の女性たちを、英語ではどう表現していますか。また、日本語ではどう呼びますか。

<英語>

--

<日本語(漢字)>

--	--

【2】外国にある「おみくじ」に似た文化を調べて書きましょう。

--

NIIGATA -- Shrine maidens tossed omikuji fortune slips into the air at Gokoku Shrine in Niigata to raise the luck of visitors on their first shrine visit in the New Year.

The shrine started the "mikujiage" ritual in 2020 in an effort to lift the spirits and fortunes of those feeling down amid the spread of the novel coronavirus.

On Friday, about 20 shrine maidens tossed up some 50,000 omikuji slips as they called out, "Let's raise them, let's raise them, let's raise the omikuji."

"We invested our wish into the omikuji that next year will be a good and bright year," said the shrine's priest.

(2022年12月19日 THE JAPAN NEWSより)

fortune: 運、toss: 放り上げる、shrine: 神社、into the air: 空中へ、raise the luck: 運気を上げる、ritual: 儀式、神事、amid ~: ~の真ただ中、the novel coronavirus: 新型コロナウイルス、call out: 掛け声をあげる、invest: つぎ込む、shrine's priest: 禰宜(ねぎ)

教員、教委の
みなさまへ!

よりよく生きるために必要な「読解力」を育てる

よむYOMUワークシート

教材のご案内

小学生版

中学生版



紋別小学校 (北海道紋別市) での取り組み (2021年度)

最新ニュースを厳選したワークシート!

新聞記事をもとに作成した教材を、半年間で15回配信します。1回の配信内容は3枚(ワークシート/解答・解説/関連記事)+学習指導要領との対応表。いずれもA4カラー、白黒印刷可能です。

※小学生版または中学生版からお選びください

※難易度別シート(各3回分程度)、人気のシート(各3回分程度)もダウンロード可能です

◆配信イメージ(後期)

※登録期間中であれば、配信日以降はいつでもダウンロード可能です。カリキュラムに応じて自由にお使いください

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月										
(前期)	登録期間(後期)															

1回あたり20円!

【標準価格】半年: 児童生徒1人あたり300円/1年: 600円

※参加人数・時期など条件により変わります。お問い合わせください

無料体験版をお試ください!

はじめての方は、無料体験版をご利用いただけます(ダウンロードできる教材: 過去のシート5枚+最新シート1枚)。1、2か月程度、シートを实际にお試しいただき、有料版への移行をご判断ください。

※無料体験のお申し込みは原則各学校1回といたします

【効果測定の方法】児童生徒の意識変化等を確認したい場合は、教材取り組み前と後に使用するアンケートをお渡しします

◀裏面もご覧ください



1回あたりの 配信例

- (1) 解答欄付きのワークシート
- (2) 解答・解説シート
- (3) 学びを深める関連記事
+学習指導要領との対応表



無料体験版を
試したい方



有料版を
お申し込みの方



よむYOMUワークシート

オスス

① 短時間で使える 実施時間は10～15分

よむYOMUワークシートの実施時間は「15分以内」が8割、中学校のみでは「10分以内」が66%を占めました。「授業の『すきま時間』に利用できて重宝した」「教師が記事を探るところから準備するのは難しいので、助かった」「最初からルビや注釈がついているので読みやすい」との評価をいただいています。

オスス

② 子どもの「読む姿勢」が変化 必要な語 見つけれられる

教材に取り組む前後に行った意識調査では「文章を読むとき、必要な語を見つけることを意識している」という問いに対する回答が右図のように変化し、読解に必要な力が備わってきていることがわかりました。また、「教材をやってよかった」は88%、「教材は役に立つ」は91%という回答からも、児童生徒に高く評価されていることがわかります。

オスス

③ 学習指導要領に沿った内容 読むこと「精査・解釈」／学びに向かう力 育む

読むことはもちろん、「新学習指導要領」が目指す「学びに向かう力、人間性等の涵養」に役立つ教材であることも示されました。興味を持って取り組んだ児童生徒は、テストの得点が伸びています。

■ 監修者のことば

富山 哲也 十文字学園女子大学教育人文学部児童教育学科教授



新しい学習指導要領が求める「読解力」は、大きく二つに分かれます。

まず、何を述べようとしているのかの大意をつかむとともに、目的に応じて必要な情報を得る力です。そしてもう一つが、「表現の仕方などに着目し、書き手がどのように、どんな意図を持って伝えようとしているのかをとらえる力」です。特にこの二つの力が、これからの情報化社会に必要な「力」であり、日本の子供の弱点でもあります。

二つめの力は、「なぜこの文章は『信頼できる』と判断できるのか」「この文章の論の進め方に説得力がないのは、なぜか」「どういう意見を読み手に伝えよう」と意図して編集しているのか」など、常に書き手の狙いを考えながら読み進めることが求められます。多くの情報に触れ、生活していく時に、書き手の狙いを読み解く力がないと、「だまされる側」になリかねません。情報の「善し悪し」を判断するための力とも言えます。

書き手の狙いをとらえる力があればこそ、逆に自分が書く側になった際、自分の意図をうまく表現・編集することができます。ですから「読解力」が向上すれば同時に「書く力」「伝える力」も向上するはずなんです。

二つめの力を重視した問題集はまだ数少ないのが実情です。よむYOMUワークシートはその点に着目していることが強みであり、特徴だと考えます。

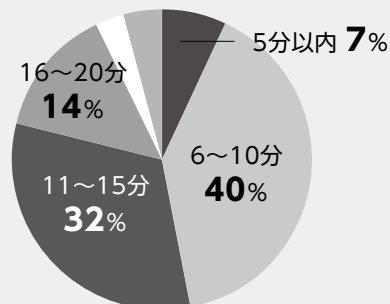
これまでに
全国200校、
約2万6000人が
取り組みました



2021年度 教員アンケートより

◆よむYOMUワークシートの実施時間

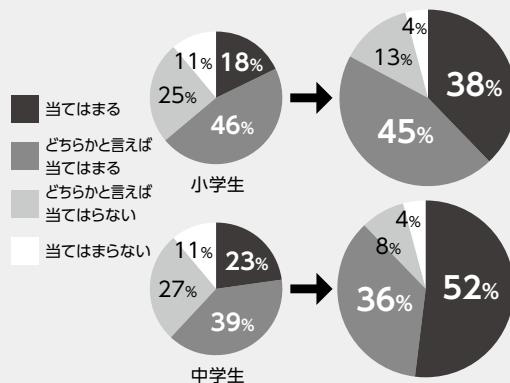
【小中計】



2021年度 児童生徒アンケートより

◆実施後の変化

「文章を読むとき、必要な語を見つけることを意識している」



◆児童生徒の声

- | | |
|--------------------------------|---------------------------------|
| 物事をさまざまな視点から見られるようになった／視野が広がった | 自分のことや世の中のいろいろなことを考えるようになった |
| 興味がなかったものに興味をもてた | ニュースなどについて前よりも自分はどうかなど考えるようになった |
| ニュースについて家族と話すようになった | いろいろな事を考える力がついた |
| 文章を読むことの大切さに気づいた | 人に伝える言い方がうまくなった |
| 文章の構成を考えるようになった／文をまとめるようになった | 文章を読むようになった／読むのが楽しくなった |

読解力を育てる「よむYOMUワークシート」をぜひご利用ください